

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	林道事業（舗装事業）					
地区名	とよとみせん 豊富線					
事業箇所	きたしたらくんとよねむらみさわおよびこまだて ちない 北設楽郡豊富村三沢及び古真立 地内					
事業のあらまし	<p>本路線は、豊富村の東部に位置し、国道 151 号と県道古真立佐久間線を結ぶ広域で基幹的な路線である。</p> <p>本路線の利用区域は 1,825ha あり、その森林構成はスギ・ヒノキの人工林が 76%と高く、森林整備の効率性と林業生産性の向上を目的として、1974 年から 2005 年にかけて開設された。</p> <p>その後、経年変化や気象害等による路面の劣化が進行したため、山林の荒廃防止と森林施業の効率化を高める目的で、2006 年から 2015 年の 10 か年で舗装工を実施したものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>森林整備の推進</p> <p>舗装工を施工することにより、事業着手後に間伐等の森林整備を 1 年当たり利用区域(1,825ha)の 0.5%実施する。</p>					
事業費	事業費		内訳			
	7.0 億円	<input checked="" type="checkbox"/> 工事費	7.0 億円、	<input type="checkbox"/> 用補費	億円、	<input type="checkbox"/> その他 億円
事業期間	採択年度	2005 年度	着工年度	2006 年度	完成年度	2015 年度
事業内容	林道舗装 延長 18,178m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>森林整備は、2019 年度までの 14 年間で林道利用区域の面積の 10.0%にあたる 183.14ha を実施し、目標を達成している。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>利用区域内において目標を上回る森林整備が実施されるとともに、水源のかん養、土砂の流出防止等の森林の公益的機能が維持増進された。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>なし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>なし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成され、事業の有効性が認められることから、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標が達成されたことから、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法、施工方法により実施されており、重大な問題も発生していないため、同種事業に反映すべき事項は特になし。					